



2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 静岡銀行

上場取引所

東

コード番号 8355 URL <https://www.shizuokabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 柴田 久

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 澤井 康人

TEL 054-261-3131

四半期報告書提出予定日 2019年11月19日

配当支払開始予定日

2019年12月10日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	120,597	2.5	32,677	15.7	23,535	21.5
2019年3月期中間期	123,779	11.8	38,780	9.6	29,984	20.3

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 21,928百万円 (66.7%) 2019年3月期中間期 66,003百万円 (16.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	40.71	39.61
2019年3月期中間期	50.49	48.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	12,235,472	1,023,715	8.3
2019年3月期	11,854,771	1,016,815	8.5

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 1,022,023百万円 2019年3月期 1,015,134百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2020年3月期	—	11.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	15.1	51,500	9.8	89.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 無

修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2.(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	605,129,069 株	2019年3月期	615,129,069 株
期末自己株式数	2020年3月期中間期	31,226,091 株	2019年3月期	31,225,850 株
期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	578,110,826 株	2019年3月期中間期	593,869,432 株

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	99,292	3.5	29,358	18.1	21,629	23.8
2019年3月期中間期	102,957	13.7	35,854	14.5	28,390	26.9

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2020年3月期中間期	37.41
2019年3月期中間期	47.80

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	12,197,709	963,837	7.8
2019年3月期	11,819,507	956,857	8.0

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 963,494百万円 2019年3月期 956,534百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,500	8.8	43,000	0.8	74.65

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12
◇ 2019年度 中間決算説明資料	
◇ 地域のお客さまとともに ～2019年度中間決算ハイライト～	

※ 当行は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。なお、この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当行ホームページで掲載する予定です。

- ・ 2019年11月19日（火）……………機関投資家・アナリスト向け決算説明会
（インフォメーション・ミーティング）

1. 当中間期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間期における国内経済は、個人消費で持ち直しの動きが続いたほか、設備投資が高水準を維持した一方で、海外経済減速の影響により輸出や生産で弱さがみられるなど、景気の回復基調は緩やかなものに留まりました。

静岡県経済につきましても、所得環境の改善や増税前の駆け込み需要により個人消費は底堅い推移となりましたが、企業の生産活動に弱さがみられはじめたほか、輸出も弱含んでおり、景気減速への懸念が広がっています。

このような経営環境のもと、当行グループの経常収益は、国債等債券売却益が増加したものの、有価証券利息配当金の減少などにより、前年同期比31億81百万円減少し1,205億97百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券売却損が減少したものの、預金利息を中心とした資金調達費用および貸倒引当金繰入額の増加などにより、前年同期比29億22百万円増加し879億20百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比61億3百万円減少し326億77百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は退職給付信託返還益の計上がなくなったことなどにより前年同期比64億49百万円減少し235億35百万円となりました。

グループの中核である当行の利益は以下のとおりです。

経常収益は、前年同期比36億64百万円減少し992億92百万円となりました。また、経常費用は、前年同期比28億30百万円増加し699億34百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比64億95百万円減少し293億58百万円、また、中間純利益は前年同期比67億60百万円減少し216億29百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

○資産・負債・純資産の状況

当行グループの当中間期末の資産は、貸出金および有価証券の増加などにより前年度末に比べ3,807億円増加し、12兆2,354億円となりました。負債につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）および借入金金の増加などにより前年度末に比べ3,738億円増加し、11兆2,117億円となりました。また、純資産は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上などにより前年度末に比べ69億円増加し、1兆237億円となりました。

グループの中核である当行の主要勘定の特徴は以下のとおりです。

○貸出金

地域とともに成長する総合金融グループとしての責任を果たすべく、地域のお客さまに対する安定的な資金供給に取り組んでまいりました。当中間期末の貸出金残高は、住宅ローンを中心とする個人向け貸出金および公共向け貸出金の増加などにより前年度末に比べ2,308億円増加し、8兆7,876億円となりました。

○預金等（譲渡性預金を含む）

当中間期末の預金等残高は、個人向け預金および公共向け譲渡性預金の増加などにより前年度末に比べ1,505億円増加し、10兆1,478億円となりました。

また、個人のお客さまの多様なニーズにおこたえするため、個人年金保険、投資信託などの商品を幅広く提供してまいりました。

この結果、預金等を含めた個人のお客さまからの預り資産残高は、前年度末に比べ315億円増加し、7兆7,467億円となりました。

○有価証券

当中間期末の有価証券残高は、外国債券の増加を主因に前年度末に比べ1,416億円増加し、1兆5,556億円となりました。

有価証券につきましては、健全かつ安定的なポートフォリオの構築を図りつつ、相場動向に応じた適切な運用に努めてまいります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,221,342	1,163,339
コールローン及び買入手形	270,212	351,983
買入金銭債権	40,332	39,939
特定取引資産	36,469	15,644
金銭の信託	3,900	4,000
有価証券	1,402,704	1,543,176
貸出金	8,531,914	8,763,942
外国為替	7,582	9,809
リース債権及びリース投資資産	70,770	77,807
その他資産	124,287	134,827
有形固定資産	67,063	64,919
無形固定資産	38,658	40,740
退職給付に係る資産	6,387	9,243
繰延税金資産	2,664	2,897
支払承諾見返	72,371	57,618
貸倒引当金	△41,835	△44,362
投資損失引当金	△55	△55
資産の部合計	11,854,771	12,235,472
負債の部		
預金	9,804,114	9,871,029
譲渡性預金	115,209	205,291
コールマネー及び売渡手形	168,834	116,737
売現先勘定	129,016	226,837
債券貸借取引受入担保金	—	63,923
特定取引負債	6,028	5,171
借入金	282,839	400,344
外国為替	542	597
社債	35,444	34,194
新株予約権付社債	33,297	32,388
信託勘定借	243	256
その他負債	100,622	108,332
退職給付に係る負債	20,114	19,836
役員退職慰労引当金	349	363
睡眠預金払戻損失引当金	980	615
偶発損失引当金	1,249	1,262
ポイント引当金	353	464
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	66,331	66,479
支払承諾	72,371	57,618
負債の部合計	10,837,956	11,211,756

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	705,966	712,938
自己株式	△31,642	△30,125
株主資本合計	820,053	828,543
その他有価証券評価差額金	193,428	193,970
繰延ヘッジ損益	671	460
為替換算調整勘定	75	△1,912
退職給付に係る調整累計額	904	961
その他の包括利益累計額合計	195,080	193,480
新株予約権	323	343
非支配株主持分	1,357	1,348
純資産の部合計	1,016,815	1,023,715
負債及び純資産の部合計	11,854,771	12,235,472

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2018年 4 月 1 日 至 2018年 9 月30日）	当中間連結会計期間 （自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月30日）
経常収益	123,779	120,597
資金運用収益	75,314	69,037
（うち貸出金利息）	52,403	53,322
（うち有価証券利息配当金）	20,197	12,723
信託報酬	0	0
役務取引等収益	32,919	33,565
特定取引収益	1,518	1,462
その他業務収益	3,801	6,645
その他経常収益	10,225	9,886
経常費用	84,998	87,920
資金調達費用	13,253	15,341
（うち預金利息）	5,483	6,382
役務取引等費用	17,476	18,060
その他業務費用	2,753	0
営業経費	46,112	44,675
その他経常費用	5,402	9,842
経常利益	38,780	32,677
特別利益	3,501	400
固定資産処分益	11	18
関係会社株式売却益	—	381
退職給付信託返還益	3,490	—
特別損失	149	69
固定資産処分損	149	69
税金等調整前中間純利益	42,133	33,007
法人税、住民税及び事業税	9,563	9,768
法人税等調整額	2,552	△336
法人税等合計	12,115	9,431
中間純利益	30,017	23,576
非支配株主に帰属する中間純利益	33	41
親会社株主に帰属する中間純利益	29,984	23,535

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	30,017	23,576
その他の包括利益	35,985	△1,647
その他有価証券評価差額金	33,196	448
繰延ヘッジ損益	0	△209
為替換算調整勘定	4,360	△1,797
退職給付に係る調整額	△2,050	56
持分法適用会社に対する持分相当額	479	△146
中間包括利益	66,003	21,928
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	65,977	21,935
非支配株主に係る中間包括利益	26	△6

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	702,591	△52,183	796,137
持分法適用会社における会計方針の変更による累積的影響額			105		105
会計方針の変更を反映した当期首残高	90,845	54,884	702,696	△52,183	796,242
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,532		△6,532
親会社株主に帰属する中間純利益			29,984		29,984
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△9	81	72
自己株式の消却			△30,530	30,530	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	—	△7,087	30,610	23,523
当中間期末残高	90,845	54,884	695,609	△21,572	819,766

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	194,349	561	△2,697	2,715	194,928	350	1,392	992,808
持分法適用会社における会計方針の変更による累積的影響額	△105				△105			—
会計方針の変更を反映した当期首残高	194,244	561	△2,697	2,715	194,823	350	1,392	992,808
当中間期変動額								
剰余金の配当								△6,532
親会社株主に帰属する中間純利益								29,984
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								72
自己株式の消却								—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	33,193	109	4,845	△2,050	36,097	△49	23	36,072
当中間期変動額合計	33,193	109	4,845	△2,050	36,097	△49	23	59,595
当中間期末残高	227,438	670	2,147	665	230,920	300	1,415	1,052,403

当中間連結会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	705,966	△31,642	820,053
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,422		△6,422
親会社株主に帰属する 中間純利益			23,535		23,535
自己株式の取得				△8,623	△8,623
自己株式の処分			△0	0	0
自己株式の消却			△10,139	10,139	—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	6,972	1,516	8,489
当中間期末残高	90,845	54,884	712,938	△30,125	828,543

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	193,428	671	75	904	195,080	323	1,357	1,016,815
当中間期変動額								
剰余金の配当								△6,422
親会社株主に帰属する 中間純利益								23,535
自己株式の取得								△8,623
自己株式の処分								0
自己株式の消却								—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	541	△210	△1,987	56	△1,599	20	△9	△1,588
当中間期変動額合計	541	△210	△1,987	56	△1,599	20	△9	6,900
当中間期末残高	193,970	460	△1,912	961	193,480	343	1,348	1,023,715

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 2018年9月14日）を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

なお、当中間連結会計期間において、中間連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 中間財務諸表
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,210,135	1,152,314
コールローン	270,212	351,983
買入金銭債権	40,332	39,939
特定取引資産	36,309	15,513
金銭の信託	3,900	4,000
有価証券	1,414,025	1,555,646
貸出金	8,556,855	8,787,655
外国為替	7,458	9,747
その他資産	98,641	108,032
その他の資産	98,641	108,032
有形固定資産	63,029	61,011
無形固定資産	38,956	41,141
前払年金費用	5,028	7,872
支払承諾見返	111,770	102,227
貸倒引当金	△37,094	△39,321
投資損失引当金	△55	△55
資産の部合計	11,819,507	12,197,709
負債の部		
預金	9,877,734	9,938,214
譲渡性預金	119,509	209,591
コールマネー	168,834	116,737
売現先勘定	99,206	208,227
債券貸借取引受入担保金	—	63,923
特定取引負債	6,031	5,173
借入金	253,941	366,018
外国為替	547	601
社債	35,444	34,194
新株予約権付社債	33,297	32,388
信託勘定借	243	256
その他負債	69,519	70,169
未払法人税等	5,729	7,922
リース債務	2,549	2,228
資産除去債務	43	43
その他の負債	61,198	59,974
退職給付引当金	18,454	18,208
役員退職慰労引当金	145	144
睡眠預金払戻損失引当金	980	615
偶発損失引当金	1,249	1,262
ポイント引当金	306	408
繰延税金負債	65,433	65,508
支払承諾	111,770	102,227
負債の部合計	10,862,650	11,233,871

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
資本準備金	54,884	54,884
利益剰余金	649,346	654,413
利益準備金	90,845	90,845
その他利益剰余金	558,500	563,567
固定資産圧縮積立金	3,307	3,259
特別償却準備金	20	16
特別積立金	513,700	518,700
繰越利益剰余金	41,473	41,591
自己株式	△31,642	△30,125
株主資本合計	763,433	770,017
その他有価証券評価差額金	192,476	193,062
繰延ヘッジ損益	623	413
評価・換算差額等合計	193,100	193,476
新株予約権	323	343
純資産の部合計	956,857	963,837
負債及び純資産の部合計	11,819,507	12,197,709

(2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	102,957	99,292
資金運用収益	76,670	70,075
(うち貸出金利息)	52,410	53,344
(うち有価証券利息配当金)	21,552	13,741
信託報酬	0	0
役務取引等収益	15,128	15,360
特定取引収益	336	293
その他業務収益	3,799	6,644
その他経常収益	7,022	6,918
経常費用	67,103	69,934
資金調達費用	13,509	15,435
(うち預金利息)	5,729	6,541
役務取引等費用	6,933	7,103
その他業務費用	2,753	0
営業経費	41,922	40,659
その他経常費用	1,983	6,735
経常利益	35,854	29,358
特別利益	3,501	411
特別損失	148	69
税引前中間純利益	39,207	29,700
法人税、住民税及び事業税	8,135	8,290
法人税等調整額	2,681	△219
法人税等合計	10,816	8,070
中間純利益	28,390	21,629

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当中間期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
中間純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
自己株式の消却			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	利益剰余金								
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計				
		固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	特別積立金		繰越利益 剰余金			
当期首残高	90,845	3,362	26	508,700	47,375	650,311	△52,183	743,857	
当中間期変動額									
剰余金の配当					△6,532	△6,532		△6,532	
固定資産圧縮積立金の取崩		△48			48	—		—	
特別償却準備金の取崩			△3		3	—		—	
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—	
中間純利益					28,390	28,390		28,390	
自己株式の取得							△0	△0	
自己株式の処分					△9	△9	81	72	
自己株式の消却					△30,530	△30,530	30,530	—	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	△48	△3	5,000	△13,629	△8,680	30,610	21,929	
当中間期末残高	90,845	3,314	23	513,700	33,746	641,630	△21,572	765,787	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	193,179	671	193,850	350	938,058
当中間期変動額					
剰余金の配当					△6,532
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
中間純利益					28,390
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					72
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	33,187	0	33,187	△49	33,138
当中間期変動額合計	33,187	0	33,187	△49	55,067
当中間期末残高	226,366	671	227,038	300	993,126

当中間会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当中間期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
中間純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
自己株式の消却			
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			
当中間期変動額合計	—	—	—
当中間期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	利益剰余金								
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計				
		固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	特別積立金		繰越利益 剰余金			
当期首残高	90,845	3,307	20	513,700	41,473	649,346	△31,642	763,433	
当中間期変動額									
剰余金の配当					△6,422	△6,422		△6,422	
固定資産圧縮積立金の取崩		△47			47	—		—	
特別償却準備金の取崩			△3		3	—		—	
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—	
中間純利益					21,629	21,629		21,629	
自己株式の取得							△8,623	△8,623	
自己株式の処分					△0	△0	0	0	
自己株式の消却					△10,139	△10,139	10,139	—	
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	△47	△3	5,000	118	5,067	1,516	6,584	
当中間期末残高	90,845	3,259	16	518,700	41,591	654,413	△30,125	770,017	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	192,476	623	193,100	323	956,857
当中間期変動額					
剰余金の配当					△6,422
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
中間純利益					21,629
自己株式の取得					△8,623
自己株式の処分					0
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	585	△209	375	20	396
当中間期変動額合計	585	△209	375	20	6,980
当中間期末残高	193,062	413	193,476	343	963,837